

残席わずか

実例と即使えるテンプレートが豊富！ITプロジェクトマネジメント力強化講座

(4120072)

実例と即使えるテンプレートが豊富！ITプロジェクトマネジメント力 強化講座

本講座の特徴

1. プロジェクトマネジメントの計画作成から管理までの全体を強化・習得できる。
2. 豊富な事例から、ITプロジェクトマネジメントの疑似体験ができる。
3. ノウハウ満載の即使えるテンプレートから、ノウハウを豊富に習得できる。

開催日時	2020年12月11日(金) 10:00-18:00
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント 専門スキル
講師	河尻直己 氏 (KNコンサルティングオフィス 代表) 株式会社電通国際情報サービス、ならびにアビームコンサルティング株式会社を経て、現在に至る。数多くの大規模プロジェクトのプロジェクトマネジメントを担当。また組織責任者として多数のプロジェクト管理に関わった他、PMO部門の創設ならびに運用をおこなう。現在、PMの育成、PMO強化、ならびにIT戦略立のコンサルティングを実施。米国PMI/PMI日本支部会員、ならびに情報処理技術者(プロジェクトマネージャ)
参加費	J U A S 会員/ITC : 33,800円 一般 : 43,000円 (1 名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (日本橋堀留町2丁目ビル2階)
対象	これからPMを目指している方や、小規模のPM、PL経験者の方、 または、チームリーダー (TL) 経験者の方など、 ITプロジェクトマネジメント力を強化されたい方、改めて見直したい方 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	15名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9308
ITCA認定時間	7

主な内容

戦略の決まったITプロジェクトを確実に成功に導く上で、一番大切なのは、やはり「計画」、そしてそれを実行する「管理」です。

今回は、改めてプロジェクトの計画作成からプロジェクト管理までのITプロジェクトマネジメント力全体を1日で強化するコースをご用意いたしました。

非常に経験豊かな講師による、豊富な事例に基づく講義、ノウハウの詰まったテンプレート、演習を通じて、進捗、変更、品質、リスク、組織、外注などの各管理エリアに関して、ITプロジェクトマネジメントにおける「計画」と「管理」の重要なポイントを総括的に習得して頂けるコースです。

これからPMを目指している方や、小規模のPM、PL経験者、またはチームリーダーの方などプロジェクトマネジメント力を強化されたい方、改めて見直したい方、必見の講座です。

◆参加者の声◆

1. プロジェクトマネジメントをどのような観点で考えればよいのか、

経験豊富な講義と現場でよくあるケースの演習で大変理解しやすかった（メーカー）

2. プロジェクト管理の全体像が分かり、自分の苦手とするところが分かり、改善策もヒントが盛りだくさんだった（人材派遣）
3. 講師が実際に大中小規模のプロジェクトを多く実行されており、事例がリアルで大変参考になりました（製造業）

<ol style="list-style-type: none">1. イントロダクション2. プロジェクト実施計画の作成<ol style="list-style-type: none">2-1. スコープの作成（WBSの作成）2-2. スケジュールの作成2-3. コスト見積の作成<ul style="list-style-type: none">－（演習1）スケジュールの作成演習（△）2-4. 良い実施計画とは3. プロジェクト管理計画の作成<ol style="list-style-type: none">3-1. 進捗管理計画3-2. 変更管理計画3-3. 品質管理計画3-4. リスク管理計画3-5. 組織管理計画（会議体も含む）4. プロジェクト管理の実際<ol style="list-style-type: none">4-1. 進捗管理の実際<ul style="list-style-type: none">－（演習2）進捗報告書のレビュー（△+▲）4-2. 変更管理の実際4-3. 品質管理の実際<ul style="list-style-type: none">－（演習3）品質評価・対応策演習（△+▲）4-4. リスク管理の実際4-5. 組織管理の実際（会議体も含む）4-6. 外注管理の実際5. 全体のまとめ	<ul style="list-style-type: none">・ コースの目的など。・ プロジェクト実施計画に必須のスコープ、スケジュール、コストに関する計画作りの重要なポイントを習得する。<p>スコープ作成ではWBS展開の事例をベースに、その粒度の指針を提示。スケジュール作成では基本的な理論と作成時の留意点を事例を用いて提示。 コスト見積作成では、要員計画との整合性のとれたコスト見積について事例で説明。</p>演習1では、リソース制約を考慮したスケジュール作成のコツをマスターする。演習は個人でおこなう。・ プロジェクト実施計画のスコープ、スケジュール、コスト目標を達成する為に必要な進捗、変更、品質、リスク、組織の各管理に関する留意点を理解いただき、実際のサンプル事例をベースに、更に実務的で、且つ重要なポイントを習得する。・ 実際のプロジェクト管理を遂行するにあたって、留意すべき点について、進捗、変更、品質、リスク、組織、外注の6つの管理に関して、事例も交えて、重要なポイントを説明。<p>演習2では、詳細設計・開発フェーズにおける外注の進捗報告書をレビューし、どういう指示をするべきなのかを考える。 この演習を通じて、進捗管理のポイントをマスターする。</p>演習3では、基本設計段階のレビュー実施記録から設計品質を分析し、品質評価を行い、対応策を検討する。この演習を通じて、設計工程での品質管理のポイントをマスターする。 <p>演習は、先ず個人としての考えをまとめ、次にグループで討議を行ないグループの考えをまとめる。</p>
--	---

好評！河尻先生のプロジェクトマネジメントセミナーシリーズ
あわせてぜひ、ご参加ください！

◆【オンラインライブ】

フェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体験から学ぶ、
プロジェクトマネージャーの勝利の方程式

<https://juasseminar.jp/seminars/view/4120321>